

2015年度

学校だより 第27号

2015(平成27年)年11月7日

ヒューストン日本語補習校

どのように学ぶか

平成32年(平成30年より移行措置)実施を予定している新しい学習指導要領策定に向けての動きが明らかになってきています。

これまでの学習指導要領では、「確かな学力」として「知識・技能の習得」とそれを「活用」する力の育成を中核に据えて指導事項が設定されてきました。いわゆる問題解決能力としての「思考力・判断力・表現力」を高め、社会の変化に主体的に対応できる人間の育成をめざしたものです。

新学習指導要領でも、この考え方を基本に据え、「何を知っているか、何ができるか(個別の知識・技能)」「知っていること・できることをどう使うか(思考力・判断力・表現力等)」「どのように社会・世界と関わり、より良い人生を送るか(主体性・多様性・協働性、学びに向かう力、人間性など)」を三つの柱としていく方針のようです。この三つの柱となる力を育成するために、より「課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習(アクティブラーニング→どのように学ぶか)」を充実させていき、評価方法も工夫していくということが示されています。

このアメリカにおいては、21世紀スキルとして「情報リテラシー、ICTリテラシー(基礎的リテラシー)」「創造とイノベーション、批判的思考と問題解決、学び方の学習、コミュニケーション、協働(認知スキル)」「個人的・社会的責任、シティズンスキル(社会スキル)」を掲げているようですが、ここだけ見てもかなり重なっていると感じます。

これは、やはりこれからのグローバル社会ということが前提となっているものであり、世界の教育の内容がかなり共通化していこうという予測ができていきます。

このアメリカで学び、日本の教育も学んでいる補習校の子どもたちはこのようなことを身を以て体験し、学んでいることに自信と誇りを持ってほしいと思います。



運動会の作文から



遠足は中止でも

【今後の予定】

- 11/7 通常授業 小3年社会科見学 小4B、中学部個人面談
- 11/10 駿台国生大学進学講演会(10:00 三水館)
- 11/14 通常授業 ヒューストン美術館見学 小4B、中学部個人面談
- 11/21 通常授業 職員会議
- 11/28 サンクスギビング 休校
- 12/5 通常授業 中高中間考査 幼稚園入園説明会 小学部入学説明会

学籍

転入 幼 中島孝太郎、小1 東條夏樹、小5 東條光峻
 在籍数(11月7日現在) 493名
 幼56名 小336名 中64名 高37名

◆パトロール当番予定表 11月7日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー 小5	42	鞍田 遼太
AM2		43	チャンドラー 虎
AM3		45	田口 大河
AM4		46	向井 拓未
AM5		47	大山 海斗
AM6		49	田中 翔子
AM7		50	森田 陽輝
★PM1	リーダー 小5	51	小西 ひかる
PM2		52	曾根崎 巧真
PM3	小6	1	アルブロン 将吾
PM4		2	坂井 由佳
PM5		3	佐藤 龍之介
PM6		4	チャンドラー 鷹
PM7		6	飯塚 まりの

Japanese Language Supplementary School of Houston
 Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795(事務局 火～金曜日)
 Tel./ Fax.713-973-0659(職員室 土曜日のみ)
 E-mail: jlssh@jeihouston.org

(文責 : 校長 山崎弘光)